

事務事業名	建築確認申請事務(町審査分)		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	建築基準法		
政策名	08	北国の快適な居住環境づくり	所属部門	経済 部 商工都市振興 課 建築 係(グループ)			
施策名	22	良好な居住環境の整備	課長名	木村 淳彦	担当者名	佐藤 季之 (内444)	
基本事業名	4124	良好な住宅・住環境の整備	予算科目	会計 1753	項目	事業 限定特定行政庁確認事務	
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 平成17年度 ~) (年度 ~ 年度)						

事業概要	全体計画 (単位:千円)
建築基準法による建築物等の確認申請に対する審査業務。	事業費 特定財源 一般財源 その他 事業費計(A) 人件費 正規職員従事人数 人件費計(B) トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と効果

手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)
 16年度実績
 建築物等の工事着手前及び工事完了後に建築基準法に基づく審査を行う。
 17年度計画
 平成16年度と同様。
 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等
 建築物等を建築する建築主。
 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)
 建築基準法に適合した建築物等を建築し、違反建築物の減少を図り、信頼性と安全性の高い建築物を造る。
 結果(どんな結果に結び付けるのか)
 良好な居住環境整備の実現を図る。

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 確認申請の審査件数	件
イ	
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 建築主の数	人
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない	
名称	単位
ア 工事完了後の審査件数	件
イ	
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 完了検査率	%
イ	
ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円							
	特定財源	千円	526	281	706	381			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	526	281	706	381	0	0	0
	人件費	人	4	4	3	2			
正規職員従事人数	年間			0.2803					
人件費計(B)	千円	0	0	2,589	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	526	281	3,295	381	0	0	0	
活動指標	ア 件	81	147	153					
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 人	81	147	153					
	イ								
	ウ								
成果指標	ア 件	74	132	123					
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア %	91.4	89.8	80.4					
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か?
 平成7年4月1日から建築主事を設置し、限定特定行政庁となったため。
 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?
 特に変化していない。
 この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
 特になし

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価				
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか? 意図することが上位施策に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	個々の建築物等が建築基準法に適法となることで、良好な居住環境の整備が図ることができ、北国の快適な居住環境づくりの推進に役立つことができる。	
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	限定特定行政庁の長である芽室町長は建築基準法に基づく、命令、違反是正及び処分を行う権限を有している。	
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか? (拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	芽室町は平成7年4月に限定特定行政庁を設置し、住民の利便の向上に資しており、確認事務の縮小は考えられない。	
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	法に基づいた処理を適正に実施しており、完了検査率も高率となっていることで、都市の健全な形成に寄与している。	
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	住民の利便の向上に資しており、確認事務の休止は考えられない。	
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合余地はないか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由] 類似の事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]		
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか?	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】 なし		
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	法に基づいた確認事務を行っており、法改正による審査項目が増加傾向にあるもの他自治体と比較しても少数人員で対応しており効率的である。	
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか? 成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	審査は必要最小限の時間で行っており、また建築主事資格検定に合格したものが審査を行っている。	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか?	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	審査は手数料を徴収し、実施している。	

3 改革・改善方向の部(PLAN)																						
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下	×		×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			×																		
	維持																					
	低下	×		×																		
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか? それをどう解決していきますか?																						